



LIONS CLUBS
INTERNATIONAL
DISTRICT 331-C
2018-2019

ライオンズクラブ国際協会331-C地区会報

vol.6
2019.6



第65回地区年次大会にて、LCIF ラッキーカード特等賞トヨタアクア
(ハイブリッドカー) 当選者、室蘭ライオンズクラブ 池田幸夫 (右)
と吉原成昌ガバナーよりキーを授与されました。

ECHO

エコー



国際会長テーマ 2018-2019

We Serve

331-C 地区ガバナースローガン 2018-2019

「We Serve」

Challenge to the future ～未来への挑戦～

〈キーワード〉「innovation(革新)」





第4回キャビネット会議



ライオンズクラブ国際協会331-C地区
2018-2019年度

第4回キャビネット会議

日時 2019年4月6日(土) 13:00～16:30

会場 グランドホテルニュー王子



出席者98名の中で会議が行われました。ガバナー挨拶の後、次第にもとづき議事が進行され審議事項①～⑧まで原案通り可決されました。

1. 開会ゴング

地区ガバナー L 吉原 成昌

2. 国旗敬礼

3. 黙祷

4. 出席者紹介

キャビネット運営委員長 L 富田 明久

5. 地区ガバナー挨拶

地区ガバナー L 吉原 成昌

6. 前地区ガバナー・名誉顧問会議長挨拶

地区名誉顧問会議長 L 石岡 憲義

7. 長期計画リサーチ委員会報告

長期計画リサーチ委員会委員長 L 石岡 憲義

8. 審議事項

- ① 331 複合地区中間決算報告
- ② 地区会則改定の件
- ③ 次期キャビネットについて
- ④ 次期第1副地区ガバナー立候補者届出について
- ⑤ 次期第2副地区ガバナー立候補者届出について
- ⑥ 次期ゾーンチェアパーソン・ゾーン委員について
- ⑦ 第65回地区年次大会代議員会について
- ⑧ クラブ提出議案

9. 報告・確認事項

キャビネット幹事 L 及川 隆人

10. 地区コーディネーター活動方針・報告

11. ゾーンチェアパーソン活動方針・報告

12. 各委員会活動方針・報告

13. 質疑応答

14. 閉会ゴング

地区ガバナー L 吉原 成昌



ライオンズクラブ国際協会331-C地区

第65回地区年次大会開催

日時 2019年5月10日（金）・11日（土） 会場 苫小牧市民会館・グランドホテルニュー王子

◆◆ ご挨拶 ◆◆



ライオンズクラブ国際協会
331-C地区 地区ガバナー
L 吉原 成昌



新元号となりました令和元年での記念すべきライオンズクラブ国際協会331-C地区第65回地区年次大会を多くのご来賓と共に750余名のメンバーにご参加を頂き苫小牧市に於いて開催出来る事は、この上ない喜びであり、心より感謝とお礼を申し上げます。

昨年9月6日に発生した北海道胆振東部地震により、331-C地区内の厚真町、安平町、むかわ町が大きな被害を受けました。お亡くなりになられた方々には心よりご冥福をお祈り申し上げます。被災に遭われた方々には心よりお見舞い申し上げます。地震発生後に各地ライオンズメンバーの敏速なご支援によりいち早く被災地に必要な物資を届けることができました。また331-C地区内をはじめ全国各地区クラブの会員皆様からも多くの援助を頂く事で復興支援活動をとぎれる事なく続けることが出来た事に深く感謝申し上げます。

今後もLCIFの北海道胆振東部地震災害援助交付金及び物資をLCIFの義援金を使って復興の為に支援活動に全力を注いでいきます。

大会運営にあたり大会委員長L工藤裕司はじめ地区役員、構成員、5R10ホストクラブの皆様のご協力に深く感謝申し上げます。この地区大会がメンバーそれぞれの深い友情を確かめ合いウィ・サーブの飛躍の場となる事を願いたします。

ライオンズは「奉仕をする」を目的に地域に沿った奉仕活動に邁進しています。ライオンの皆様にはこれからもライオンズの理念と活動にご理解を賜りご挨拶いたします。



第65回地区年次大会開催



主催：ライオンズクラブ国際協会331-C地区

LUCKY CARD

LCIFラッキーカード
¥1,000

特等
ハイブリットカー
(1,500 CC)

豪華賞品多数

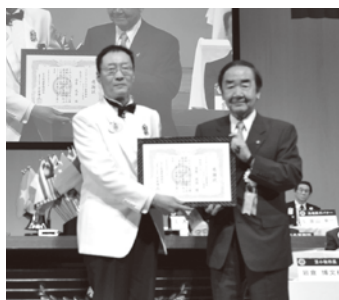


ライオンズクラブ国際協会331-C地区 第65回 地区年次大会

大会記念アクティビティ

アクティビティは、アドラン・インダストリー国際会長テーマ「われわれは夢を信じる」を基に、私達のストーリーを伝える事を協賛し、シンボルマークの旗を上げ、キラキラ公園より船が出港して行く想いをこめて、その地域における永続的な取り組みに重点を置きました。

キラキラ公園(苫小牧入船町)温度計を贈呈
【総額 ¥900,000円相当】





ライオンズクラブ国際協会331複合地区

第65回年次大会

日時

2019年6月3日(月)

会場

グランドホテルニュー王子(苫小牧市)



ライオンズクラブ国際協会
331 複合地区ガバナー協議会議長

L 石岡 憲義

◆◆ 大会議長挨拶 ◆◆

爽やかな初夏が到来した、今日の佳き日に、全道各地からご来賓各位、各地区より多くのライオンの方々をお迎えし、盛大に第65回年次大会を開催できます事を、心より感謝とお礼を申し上げます。

ライオンズクラブのモットーである「ウイ・サーブ」を、2018年シカゴの国際大会で3年間スローガンにすることと宣言し、それに伴い、331複合地区の地区ガバナーも、次の100年に向けたスローガンを掲げ、私も「北海道は一つ」との理念を掲げ当複合地区の意志の疎通を図り、共に協力し合っ

て力強く会員の維持増強、会員の質の向上、若手リーダーの育成、LCIFへの協力、更に奉仕活動の充実に積極的に取り組んでまいりました。その結果、特にLCIFについては331複合地区が他の複合地区に誇れる輝かしい実績を残すことが出来ました。

今期、331複合地区のA地区・C地区において胆振東部地震災害という大規模な災害に見舞われました、発生から9ヶ月経った今尚傷がいえぬ状況にあり、被災された多くの皆様には心よりお見舞い申し上げます。その際、被災地及び被災者の皆様に対し、A・C両地区ガバナーの迅速な対応とLCIFからの緊急支援などにより、少なからずお役に立てることができたのではないかと思います。この災害に対し全国のライオンズの皆様から暖かいご支援、並びに支援活動いただきました事に、331複合地区を代表いたしまして心より感謝とお礼を申し上げます。LCIF(災害対策委員会)は今後も継続して支援して参ります。

(一般社団法人)日本ライオンズも組織の中にアラート委員会を設け全国共通でアラートに取り組むべき対策を講じております。任期中、各地区ガバナーには勿論、複合地区役員の皆様をはじめ各地区多くの諸先輩方にご指導やご協力を賜り、この任を全うすることが出来ました事に、深く深く感謝を申し上げる次第でございます。

結びとなりますが、各地区のご発展と、ご来賓、会員皆様のご健勝とご活躍をご祈念申し上げ「北海道は一つ」331複合地区の更なる発展をご期待申し上げ挨拶とさせていただきます。

1年間本当に有難う御座いました。

(大会誌 議長挨拶より抜粋)





献血推進セミナー

ライオンズクラブ国際協会 331-C 地区

献血推進セミナー

日時 2019年4月23日(火)

会場 苫小牧市民会館206号

4月23日(火)苫小牧市民会館にてL 吉原成昌ガバナーの挨拶またL 盛川勝敏委員長の主旨説明の後セミナーが開催されました。北海道赤十字血液センターのご協力のもと、献血に対する共通の知識と今後の課題を共有する事で、献血推進活動の充実を図る事を目的として開催されました。赤十字血液センターの充実したプログラムで高木雅敏様(赤十字センター室蘭出張所)の活動報告又松田由浩様(赤十字血液センター事業推進一部長)を講師として輸血の現状の講演をして頂きました。

献血・献腎・献眼・糖尿病保健委員会
委員長 L 盛川 勝敏
(苫小牧LC)

次第

司会
北海道赤十字血液センター苫小牧出張所 献血係

挨拶

ライオンズクラブ国際協会 331-C 地区
地区ガバナー L 吉原 成昌

挨拶

北海道赤十字血液センター苫小牧出張所
所長 大橋 功明

活動報告 I

「ライオンズクラブ国際協会 331-C 地区の活動実績報告」
北海道赤十字血液センター室蘭出張所 高木 雅敏

活動報告 II

1. ライオンズクラブ国際協会 331-C 地区
献血・献腎・献眼・糖尿病保健委員会
委員長 L 盛川 勝敏

2. 苫小牧ハスカップライオンズクラブ
会長 L 佐藤 重則

献血 DVD

「ありがとうの手紙」

<休憩>

講演

「献血と輸血の現状(血液センターの立場から)」
～輸血された血液はどのように使われているのか～
北海道赤十字血液センター事業推進一部長 松田 由浩

質疑応答

北海道赤十字血液センター苫小牧出張所

閉会

ライオンズクラブ国際協会 331-C 地区
キャビネット幹事 L 及川 隆人





333-C地区キャビネット(千葉県)

早来中吹奏楽部・はやきた子供園へ支援

THE LIONS ECHO

5月16日333-C地区 地区ガバナーL 木村英俊(柏さくらLC)、地区災害支援委員長L 柿沼由美子(松戸中央LC会長)、地区情報(PR・IT)委員長(GST) 地区情報(PR・IT)委員(6R)L 橋本文子(千葉ゆうきのLC)、地区災害支援副委員長(GST)L 水野恭成(千葉レスキューLC)4名の方が、安平町立早来中学校吹奏楽部楽器(約210万円相当)、認定こども園「はやきた子ども園」に積み木(39万円相当)の贈呈に来道し安平LCと共に中学校と子ども園を訪れた。胆振東部地震の直後にポータブルストーブ20台やブランケットなどの支援物資を安平町の避難所などに届け、その縁で安平LCを通じ今回の贈呈となりました。

寄贈を受けた木村校長は限られた部の活動費の中で今回の寄贈は大変有難く大切にに使わせて頂くとともに町の方々に演奏を披露し生徒の元気を届けたいと又佐藤璃香吹奏楽部長は、寄贈頂いた楽器を大切にしコンクールに向け頑張っていきますとお礼の挨拶をしました。

贈呈式には、種田直章安平町教育長も出席され、今回の寄贈に対する心のこもったお礼の挨拶がありました。

贈呈式終了後、333-C地区メンバー4名と331-C地区ガバナーL 吉原成昌・幹事L 及川隆人・MC・IT委員長L 佐藤幸博と共に安平LC会長L 青山亮と安平LCメンバー多数にて慰労会が開催され有意義な意見・情報交換が行われました。



出 版 新 聞 週 刊 (ダネリ) 2019年(令和元年)5月17日(金曜日)

マイたうん 苫小牧・札幌圏

積み木で園児に笑顔を

千葉のライオンズ はやきた子ども園へ目録
早来中吹奏楽部にも楽器

【苫小牧】はやきた子ども園の園児たちに向けて、積み木が贈呈された。この積み木は、千葉県ライオンズクラブ連合会が、胆振東部地震の被災地である苫小牧市に支援物資として提供したものである。積み木は、園児たちの遊び道具として活用される予定で、園児たちの笑顔が期待されている。

また、早来中吹奏楽部にも楽器が贈呈された。この楽器は、千葉県ライオンズクラブ連合会が、胆振東部地震の被災地である苫小牧市に支援物資として提供したものである。楽器は、吹奏楽部の活動に活用される予定で、部員たちの練習意欲が向上すると期待されている。

苫小牧民報 2019年(令和元年)5月18日(土曜日)

早来中吹奏楽部に楽器

千葉県のLCが寄贈

【苫小牧】早来中吹奏楽部に、千葉県ライオンズクラブ連合会から楽器が寄贈された。この楽器は、胆振東部地震の被災地である苫小牧市に支援物資として提供されたものである。楽器は、吹奏楽部の活動に活用される予定で、部員たちの練習意欲が向上すると期待されている。

また、積み木も園児たちに贈呈された。この積み木は、千葉県ライオンズクラブ連合会が、胆振東部地震の被災地である苫小牧市に支援物資として提供したものである。積み木は、園児たちの遊び道具として活用される予定で、園児たちの笑顔が期待されている。



次世代リーダーシップセミナー

2018-2019年度

ライオンズ次世代リーダー研究会

日時 2019年4月3日(水)～5日(金) 会場 名古屋市・キャッスルプラザ



ライオンズクラブ国際協会
331-C地区第4R第1Z
函館東ライオンズクラブ
会長 L 馬場 哲也

今回の次世代リーダーシップセミナーへの参加は、私にとって大変有意義であり、このような機会を与えていただいた皆様に感謝申し上げます。

1917年の設立以来103年目を迎えるライオンズクラブが、次の200年目に向かい『伝統は革新の連続』と次のステップに入り新たに大きく舵を切り替える日本ライオンズが感じられ、いかにこの時代環境の変化により敏感に対応出来るかが、生き残れるライオンズクラブになると確信致しました。

この貴重な経験を明日からのライオンズライフに生かし、次世代を担うメンバーに忠実に継承して行きたいと思えます。

全国のライオンが一同に会し、知見を深めることができるこのセミナーを今後も継続していただきたいと願っております。

最後になりますが、今回講師をして頂きました日本ライオンズを牽引されているリーダーの皆様へ心から感謝申し上げるとともに、3日間セミナーに参加された62名の有志の皆様の健闘を称え、またお会い出来ることを祈念しております。



ライオンズクラブ国際協会
331-C地区第2R第1Zゾーン委員
小樽ライオンズクラブ
L 會田 里砂

この度次世代リーダーシップセミナーに参加の機会を与えて戴きありがとうございました。三日間に渡りセッションやディスカッションをしている内に私の中で何かが変わり、とても前向きになれた様な気がします。

ライオンズクラブが出来て103年、時代はどんどん変わり行く中、ライオンズクラブも時代に添った奉仕が必要と考えられます。セミナーの中での「伝統は改革の連続」と言う言葉に感銘を受けLCIとLCIFの細やかな内容がすべてのライオンズメンバーに届き、より良い奉仕で世界中が笑顔でいっぱいになれることを切に願います。

講師の皆様方には、膨大な時間を裂き、きめ細やかなセミナーを開催して下さり大変感謝しております。

この経験を、今後のライオンズライフに活かして行きたいと思えます。

地区ガバナー 331-C地区 退任挨拶



2018-2019年度
ライオンズクラブ国際協会
331-C地区 地区ガバナー
よし はら なり まさ
L 吉 原 成 昌
(苫小牧ハスカップLC)

苫小牧市に於いて新元号となりました令和元年での記念すべきライオンズクラブ国際協会331-C地区第65回地区年次大会、331複合地区第65回年次大会が、会員皆様のご協力のもと盛大に開催出来ました事に心より厚く感謝と御礼を申し上げます。

一年を振り返りますと、昨年9月6日に発生した北海道胆振東部地震により厚真町、安平町、むかわ町が大きな被害を受けました。会員皆様には、ライオンズ奉仕の精神で支援活動に力を注いで頂き、また331-C地区内をはじめ全国各クラブの会員皆様から多くの支援物資、支援金等を頂き復興支援活動が続けることが出来、ご支援、ご協力に厚く感謝申し上げます。

ガバナー公式訪問では、会員増強、LCIF設立50周年「キャンペーン100: LCIF奉仕に力を」のお願いをしてまいりました。特にLCIFには、会員1人100ドル献金をお願いし、会員皆様のご理解を頂き目標18万ドルを超える23万ドルの献金をして頂き厚く感謝申し上げます。

GMT、GLT、GST、FWT、LCIF、LCIFキャンペーン各コーディネーター及び各委員長には、大いに活躍をして頂き厚く感謝申し上げます。

キャビネット運営にあたりキャビネット幹事、会計、運営委員長、大会委員長はじめ地区役員、構成員、5R10ホストクラブ、苫小牧ライオネスクラブの皆様の支援、ご協力に厚く感謝申し上げます。

結びに、各クラブの益々のご発展と会員皆様のご多幸とご健勝を心からお祈り申し上げます。退任のご挨拶とさせていただきます。

友愛と相互理解に感謝！！



前地区ガバナー
地区名誉顧問会議長
長期計画リサーチ委員会副委員長
L 石岡 憲 義
(函館臥牛LC)

吉原成昌地区ガバナーの下、苫小牧キャビネット構成員の皆様、そして5リジョン苫小牧10ホストクラブ、1ライオネスクラブの皆様、この1年間本当にご苦勞様でございました、心より労をねぎらいたいと思います。

今期は、昨年9月発生した大地震災害によりキャビネット運営に大きな支障をきたしたことは言うまでもありません、しかし、それらを乗り越えLCIFキャンペーンに於いて、目標達成率35地区中トップになった功績には、称賛の拍手を送りたいと思います。

私も、微力ながら応援してまいりましたが、この1年間皆様から頂いたご指導ご協力に心より感謝とお礼を申し上げます。

本当にありがとうございました。



第1副地区ガバナー
長期計画リサーチ委員会副委員長
L 北 島 孝 雄
(木古内・知内LC)

第一副地区ガバナーとして、退任のご挨拶を申し上げます。

今期、苫小牧キャビネット・吉原ガバナーと共に活動させていただいた事に、心より感謝とお礼を申し上げます。

一年を振り返ってみますと、第一回キャビネット会議が終わり、ガバナー公式訪問もあと一歩というところで、北海道胆振東部地震の災害になり、その対応で苦慮され、吉原ガバナーをはじめ役員の方々は大変な思いをされた事と思います。又、会員の71人もの方が被災されたという事で、改めてお見舞い申し上げます。

ライオンズクラブ国際協会は100年を記念事業として、101年より3か年計画でスタートした100ドルキャンペーンも、吉原ガバナー

は無事、目標を達成したことに心よりお祝いを申し上げます。

私も2年目にあたり、目標を達成出来るよう、キャビネット役員と共に頑張らなければと考えております。

今後とも、会員・皆様の絶大なご支援とご協力をお願い申し上げ、第一副地区ガバナーとしての退任のご挨拶とさせていただきます。



地区大会・国際大会
国際関係委員会委員長
L 工 藤 裕 司
(苫小牧中央LC)

第65回地区年次大会が大盛会で終了できたことに深く感謝の意を表します。これもひとえに大会委員会の役員の皆様そして11ホストクラブのメンバーの強力なご支援の賜物と心から敬意と感謝を申し上げます。

昨年9月の胆振東部大地震の災害にもめげず安平・厚真・むかわの3クラブをはじめホストクラブが力を合わせ大会を開催することができました。

ライオンズクラブの結束力と連帯の力に感銘をおぼえました。

1年間のご支援とご協力に感謝を申し上げるとともに、ライオンズクラブのますますの発展とメンバー各位のご健勝をお祈り申し上げます。



地区FWT
コーディネーター
L 末 永 玲 子
(函館グリーンLC)

地区FWTコーディネーター3年目を皆様のご協力で無事終えることが出来ました。心より感謝申し上げます。

古本募金、ヘアドネーションは大人も子供も奉仕できる活動ですが、ある日女子中学生が母親と函館キャビネットを訪れ、「新聞でライオンズ



クラブのヘアドネーションの活動を見て、私も人の役にたちたいと思い50cm以上の髪をドネーションすることが出来ました。そのお礼をLCに言いたくて来ました。」と手作り菓子持参で来たのです。本当に嬉しさに気持ちがいっぱいになりました。『人は人の役に立つことで生かされている』と感じたひとときでした。ライオンズクラブの奉仕活動が男性、女性、子ども関係なく広がることを心より願っています。この輪が広がることがメンバーの増加に繋がることを期待して終わります。

この一年本当にありがとうございました。



キャビネット幹事
地区GST
コーディネーター
地区LCIF
キャンペーンコーディネーター
L 及 川 隆 人
(苫小牧ハスカップLC)

当初吉原ガバナーを支える一人として、キャビネット幹事を務めさせていただくこととなりましたが、その後、GSTコーディネーターと、新たに新設したLCIFキャンペーンコーディネーターを兼務してほしい旨を、当時の吉原エレクトより命令下達あり、当初は何度か就任を拒んでおりましたが、所属しております苫小牧ハスカップLCから誕生する初のガバナーとして、また、強く推していた者として、支えなければいけないとの意識で受任することとなりました。

キャビネット幹事として一体何をすればいいのだろうとの自問するところからはじまりましたが、公式訪問を初めいろいろと地区内のメンバーと触れ合うことができ、キャビネットへの強烈的な疑問点や意見をいただき凹んだ時もありましたが、なんとか務めは果たすことができたと思っております。

LCIFキャンペーンコーディネーターとして、331-C地区はLCIFへ1年間で18万ドル寄付で、しかも前年の倍を目標とするとのことで正直達成できる自信はありませんでした。

公式訪問ではDVDを各クラブにて見ていただくように配布しながら、当時の北島第一副地区ガバナーも加わり、一人100ドルの寄付を

ひたすらお願いしてまいりましたが、不満の声が多く更に自信を無くしていた最中に、あの胆振東部地震で目標達成は難しいなあと判断したのは事実です。この地震で公式訪問も一部延期していただく所もございました。でも、このようなときにこそ100ドル献金、MJF献金の重要性を、多くのメンバーが判断していただいた結果、18万ドルを大きく上回り23万ドルという全国35地区中第1位となりました。(C地区始まって以来の66人のMJF献金)本当に感謝の言葉しかございません。この場をお借りしてお礼申し上げます。

また、この地震災害翌日に、崩れかかった家屋等に出る言葉もない状況の中で、安平、厚真、むかわライオンズクラブ会長と、5R2ZゾーンチェアパーソンL富士隆久と今後の対策について現地で協議を開始しました。2日後にはA地区の荒井ガバナー自ら救援物資を届けていただきました。それから、急遽立ち上げた緊急アラート委員会委員長のL豊島信一が全国に呼びかけていただいた結果、全国からぞくぞくと救援物資が届きました。(各町の倉庫に最初に物資が届いたのはライオンズクラブの救援物資)

思えば10年ほど前、当時茂尾ガバナーのときにアカデミー委員会の第一回会議の登別ホテル内通路で、将来のライオンズについて朝まで語り合ったことが、救援物資の即効性として現実化していたことに今更ながら驚嘆しております。今はその彼も遠い天国へ旅立ってしまいました。ありがとうございました。ご冥福をお祈りいたします。

GSTについては、糖尿病予防を重視しながら、苫小牧市からの出前講座を実施し、参加者にはLCIと日本糖尿病協会の共同制作である“まるごとわかる糖尿病”冊子を無料配布しました。その後FWTコーディネーターL末永玲子と共同して糖尿病予防セミナーを実施しながら、実際に予防食を食してもらいながら理解を深めるという新しい取組を実施しました。とても評判が良く食事もおいしかったとの反応がありました。今後は世界的問題として、糖尿病予防については更に重要視され続けていくことから、今回のセミナー等の実施はとても有意義なものとなりました。

ライオンズクラブも時代の変遷にともない、組織変更、プロトコール変更、MY LION、LCIF献



金増額の実施等があり、目まぐるしく変化しております。しかし、吉原ガバナーズローガンであります『We Serve』Challenge to the future (未来への挑戦)を目標に、地区内の全てのクラブが、活力ある更なる奉仕活動が実行できるようにするとの信念の元、キャビネットと各クラブのパイプ役としてしっかりと遂行できるようにやってきたつもりであります。思い起こせば至らぬところが多々あったところは反省いたすところであります。退任後はそれらを糧として今後の331-C地区および、各クラブ発展のために少しでも協力していきたいと思ひます。

最後に全クラブ、全メンバーの益々の発展、活躍をご祈念申し上げ、退任の挨拶とさせていただきます。

この一年間のご協力誠にありがとうございました。



キャビネット会計

L 岡 部 喜代司
(苫小牧ハスカップLC)

任期も少し残っていますが吉原ガバナー及川幹事三役の一人として一年間過ごして来ましたが、腰の病気があって函館の年次大会欠席し、苫小牧キャビネットガバナー公式訪問もほとんど富田総務委員長に代理出席をお願いし、一年間を終わろうとしています。

胆振東部の震災もあって5R1Z～2Zの皆様にはキャビネット運営に特段のご協力を頂き無事終わろうとしているところ、三役の一員として心から厚くお礼申し上げ退任の挨拶と致します。一年間有難うございました。

地区GLT
コーディネーター

L 後 藤 彰
(函館北斗LC)

地区GLTコーディネーターを拝命いたしました
て1年が過ぎました。

多くの皆様のご協力を頂き無事終了いたしました事に感謝申し上げます。

地区リーダー育成は大変難しいことと感じて
おります。

今期GLT目標

- ①リーダーシップの向上・発展
- ②クラブの向上・活性化
- ③各セミナーの開催

ゾーンチェアパーソン・ゾーン委員の皆様にか
れましては公務多忙の中、GAT・ZC・Z委員
研修会(4回)にご出席いただき誠にありが
とうございました。心より感謝申し上げます。

計画いたしました各セミナー予定通りすべ
て開催し終了いたしました。

特に力を入れましたセミナー、CQI ライ
オンズクラブとは を重点的に行いそれな
りの成果が出たと思います。

しかし、課題も出ております。課題(ク
ラブでのセミナー開催が行われているか?)

次年度では、この課題をクリアーでき
るよう、ガバナーチーム・各コーディネ
ーター・ZC・Z委員と研鑽し計画を立て
遂行してまいります。

結びに支えていただいた、吉原CAB・事務
局員に深く感謝し退任の挨拶といたしま
す。

ありがとうございます。



地区LCIF
コーディネーター

L 紺 谷 ひろ美
(江差LC)

地区LCIFコーディネーターを拝命致しま
して1年があつという間でした。

今期は皆様にキャンペーン100ドルの関
係もあり、1人100ドルにMJF1000ドル
もお願いし、



お願いします。お願いします。常にお願いします。
の1年間だったような気がします。

地区皆様のご協力のおかげで、目標の180,000
ドルもクリアでき、プラスになり、今まで下から
2番、3番だったC地区が2月に日本1位になり、
MDでLC IF国際会長より感謝状盾も頂き、皆様
に感謝、ありがとうございますの言葉しか出て
きません。

地区皆様のおかげ、そして私を支えていた
いた皆様、皆様に感謝して退任の挨拶と致しま
す。

短いですが、1年間を通して私が思っている事
は、ありがとうございますと感謝しかござい
ません。皆様にご協力いただいた事、忘れません。
本当に本当にありがとうございました。



地区GMT
コーディネーター

L 渡 辺 俊 二
(函館北斗LC)

思い起こせば1年前、「会員増強」というライ
オンズクラブの組織の中では非常に重要な部門
のコーディネーターを、いとも簡単に引き受け、
三役研修会での講師を任されることになり、大
変な後悔の念にかられたことを昨日のように思
い出されます。

ともあれスタートしてからは、「会員増強」の
必要性や、支部クラブに対するアプローチの方
法等を会員の皆様方に「セミナー」を通じ、伝
えて行きながら、自分自身も成長させていただ
いたのではと感じます。

C地区では毎年新入会員の数は100名以上
にのぼります。

しかしながら、退会者がその数と同じくらい、
特に6月病といわれるこの時期に退会者が増
えます。だからといってあきらめて「会員増強」
に対する努力を何もしないとはならないのです。
最後にガバナーをはじめ、苦小牧キャビネット
の皆様には1年間、大変お世話になりました。

またC地区会員の皆様にも感謝いたします。
ありがとうございました。

「会員増強」はライオンズクラブの永遠のテ
ーマです。

皆さん、仲間を増やしましょう！（ひょっとし
たらすぐそばにいるかも？）



地区LCIF
副コーディネーター

L 中 山 守
(函館北斗LC)

今期、地区ガバナーL吉原成昌のもと地区L
C I F副コーディネーターとしてキャビネット
に参画させて頂き感謝申し上げます。

又この一年間、1Rから5Rのゾーンチェア
パーソン及び委員の皆様には多大なる協力を賜
り、目標額の18万ドルを2月末日で達成させ
て頂いた事、心より感謝申し上げます。

昨年はLCIFの設立50周年行事にあたり、
クラブ単位での100ドル献金及び個人献金の
MJFの「お願い、お願い、を言い続けた一
年が終わりホッとしております。

御協力ありがとうございました。

第1R第1Z
ゾーンチェアパーソン

L 高 橋 正 人
(函館LC)

第1R第1Zのゾーンチェアパーソンを1年
間やらせて頂きました、函館ライオンズクラブ
の高橋正人で御座います。

振り返る間も無いあつと言う間の1年間
で、会員の皆様の温かい優しさに支えられ何
とか終える事が出来ました。本当に感謝一杯で御
座います。

会長質問書、事前会議、キャビネット会議、諮
問委員会、クラブ訪問等、ゾーンチェアパー
ソンは多忙なイメージが御座いますが、後藤コ
ーディネーターや及川幹事の丁寧なフォローに
も非常に助けられまして、退任するのが寂しい
位、感謝なお気持ちで一杯です。本当に有難
うございました。



第1 R第2 Z
ゾーンチェアパーソン

L 湯 浅 章
(福島LC)

昨年7月に就任し早1年、ゾーンチェアパーソンは、地区ガバナーL吉原成昌の代理人であり、キャビネット各クラブとのパイプ役であることを自覚し、ガバナースローガン『We Serve』未来への挑戦を念頭に、新たな試みや活動の活性化に向けて、ゾーンの責任者として与えられた責務を何とか果たせそうです。

この1年、函館北斗LC会長掛川公宏様、木古内・知内LC会長吉田裕幸様、松前LC会長小川正紀様、福島LC会長渋谷博久様、函館巴LC会長政史郎様、会長を先頭に全クラブ会員の皆様方に、ご支援、ご協力を頂き、誠に有難うございました。

『感謝』

※次期、第1 R第2 Z、ゾーンチェアパーソン松前LC石戸保Lをより一層のご支援、ご協力の程、宜しくお願いします。



第2 R第1 Z
ゾーンチェアパーソン

第2 副地区ガバナー
L 中 村 全 博
(小樽LC)

本年2月、331C地区第1ゾーン・ゾーンチェアパーソン活動の中、331C地区第2副地区ガバナーを受けてくれとの命を受け、受けさせていただきました。そして、去る5月11日の第65回年次大会で、第1副地区ガバナーに承認していただきました。

ライオンズ年齢は36年と長いのですが、ライオンズに目覚めたのはここ数年です。皆様のご支援ご指導を受け、この素晴らしいライオンズをますます学び、皆様のお役にたてるよう頑張ります。

任期中、皆様のご厚情に感謝申し上げます。ありがとうございました。



第2 R第1 Z
ゾーンチェアパーソン

L 岸 田 光 明
(小樽LC)

この度、小樽LCより第2 R第1 ZゾーンチェアパーソンのL中村全博が第2副地区ガバナーに立候補された為に、その後任として小樽LCより推薦され、第3回キャビネット会議よりゾーンチェアパーソンとして務めさせていただきました。力不足で何も出来ない中、L及川キャビネット幹事やGLTコーディネーターのL後藤にご指導を頂き、L會田Z委員と共に無事終える事が出来ました。短期間では有りましたが、貴重な経験の中、色々な方にお世話になりました。有難うございました。



第3 R第1 Z
ゾーンチェアパーソン

L 高 橋 國 夫
(室蘭LC)

7年前の黒松内キャビネットに続き2度目のZCでした。小規模クラブの宿命と言いますか会長経験者が少なく致し方なく引き受けたというのが実情です。4回のキャビネット会議、諮問会議、GLT研修会と担当5クラブの例会訪問とあっという間に1年が過ぎてしまいました。担当クラブの会長・幹事からの質問にもキャビネットに問合せをいただき、無事に職務を果たすことが出来たこと、あらためて紙面を借りて感謝しております。



第4R第1Z
ゾーンチェアパーソン

L 嘉 堂 卓 也
(函館臥牛LC)

まずもって今期、第4R第1Zゾーンチェアパーソンを無事務めさせていただいたことを皆様に感謝いたします。不安なことはたくさんありましたがたくさんのご支援ご指導いただき、すべてやりきったとは言えませんが最低限の仕事はできたのかと思います。ライオンズクラブの役員は1年と任期が短いため思い残すこともありました。ですが志ある方々に後任していただけることもあり安心しております。今後は今までの経験を活かしていきたいです。



第4R第2Z
ゾーンチェアパーソン

L 石 原 論
(八雲LC)

今期、地区ガバナーL吉原成昌の下、キャビネット役員の一員として、皆様のご協力により任期を終了することができ感謝致します。特に第4Rの皆様、そして私の担当の第2Zの会長他役員、そしてメンバーの皆様本当に有難うございました。

「キャンペーン100」では、6クラブの皆様が積極的に取り組んで頂き、大きな成果を上げる事が出来たこと、大変感謝に堪えません。重ねて御礼申し上げます。

各クラブ訪問の際は、皆様のご協力を得てガバナーの基本方針・今期の思い等伝えることができ又、本当に多くのお願いを聞き入れて頂きまして感謝いたします。

地区ガバナー諮問委員会会議等では、各クラブ皆様のご協力ご支援を頂き円滑な議事進行が出来、沢山の皆様との出会いも多く貴重な体験もさせて頂き、例会訪問で感じた各クラブの例会の違い等沢山勉強になりました。

この1年間の経験を踏まえ今後も頑張りたいと思います。

本当にこの1年お世話になり有難うございました。

第5R第1Z
ゾーンチェアパーソン

L 門 別 正
(門別LC)

この1年間吉原ガバナーのもとでZCを無事任務を終わることができました。

キャビネット事務局、第1Zの各クラブの役員・会員・事務局のおかげと思っています。「LCIF献金100ドル」これは3年間、「会員増強」では、5クラブの皆様積極的に協力していただきました。御礼申し上げます。

最後に各クラブの皆様のご活躍をご祈念申し上げ1年間本当にお世話になりました。



第5R第2Z
ゾーンチェアパーソン

L 富 士 隆 久
(むかわLC)

7月第1回諮問委員会を終え、8月にゾーン内会員の急逝により弔辞を捧げ、9月1日町の防災訓練に参加後ガバナー公式訪問を終了し、ZCの職務にひと区切りが付き例会訪問に取り掛かろうと考えていた9月6日深夜、ドドドドドドドドと突然突き上げる振動にベッドから転げ落ち、隣に寝ていた妻に「大丈夫か布団を被っていれ」と声を掛けたと同時に、隣の台所からジャジャジャジャーと食器の割れる音が耳に響き、とんでもないことが起きたのではと毛布を下に敷き恐る恐る寝室から台所・居間へと出てスマホの明かりで見渡すと、まるで盗賊に襲われた後の様子とししか表現せざるを得ない状況に唾然としつつ、、朝R内会長さんから電話を頂きZCとしての使命に気づき、今日まで走ってきたような気がします。ガバナーはじめキャビネットの皆さん、全国のライオンに支えて頂いた1年でした。



LCIF 委員会委員長

L 和 嶋 孝 俊
(苫小牧白鳥LC)

吉原ガバナーの下、LCIF 委員長としての任期を無事に終えることが出来ました。

今期はLCIF 創立50周年の節目の年にあたり、331-C地区におけるLCIFの寄付額が大幅な増額となり目標に向けて大変心配を致しましたが、吉原ガバナーを筆頭にLCIFに関わる各役員の努力と地区内各クラブ並びにメンバー各位のご理解とご協力を得て目標額を大きく上回る事が出来ました。

目標達成率では、全国でもトップクラスの成果となりました。

この機運が次期函館キャビネット、更には小樽キャビネットと引き継がれていく事を願っております。

一年間ご協力をいただき大変ありがとうございました。



会員会則委員会委員長

L 阿 部 良 一
(苫小牧LC)

一年間にわたり会員会則委員会の委員長として、皆様には大変お世話になりました。こうして無事に、役員の任期を満了することができましたことを、心より御礼申し上げます。

未熟な点や至らなかった点などが多々あったと思いますが、皆様からの温かいサポートを受けて退任を迎えることができました。ありがとうございました。

これからもよろしくお願い致します。



次世代リーダー研究
委員会委員長

L 大 広 直
(倶知安LC)

期の途中で次世代リーダー研究委員会委員長を仰せつかりましたが、キャビネット役員の皆さまには温かく迎えて頂き厚く御礼申し上げます。思い起こせば昨年9月北海道を襲った胆振東部地震の際には、故・豊島前委員長が被災地を駆けずり回り、全国の次世代リーダーメンバーのネットワークを活かし敏速に被災地支援を行ってくれました。これらのネットワークを今後も踏襲し活発な委員会になることを祈念いたします。



環境保全・社会福祉
委員会委員長

L 米 田 匡 克
(苫小牧LC)

今期始めに①中古メガネの回収を行い、リサイクル活用して環境保全に寄与する ②タオルボランティアの継続を行い、福祉活動に寄与する ③使用済み切手の回収を従来通り行い社会福祉に寄与する ④年次大会・周年記念事業等における寄贈物として残置している物の維持状態を確認して保全方法を検討する を掲げて皆様をお願いしてまいりました。各LCより逐一報告が寄せられ大きな成果が得られたと思っております。

①中古メガネについては、1個50円を1,300個を超えるに至り、②タオルボランティアについては各クラブの実状に合わせ回収を行い、西日本豪雨災害被災地に、又各LCの地区の福祉施設に寄贈をして頂きました。③使用済み切手は日々心掛けて頂き収集して実績の報告も頂いております。④につきましてはリニューアル・撤去されたLC、保全等に見当したLCもあり感謝申し上げます。

更に昨年9月の胆振東部地震に際しては、地区内はもとより道内として全国各地より物資等



の支援を頂き感謝申し上げます。

ライオンズクラブは「知性を高め・友愛と相互理解・社会奉仕に精進する」日々のちょっとした心掛けが大きな輪となって広がりますことを祈願し退任のことばと致します。



青少年指導・薬物乱用防止
委員会委員長

L 林 謙 治
(苫小牧中央LC)

2018年11月2日(金)苫小牧市民会館にてライオンズクラブ国際協会331-C地区薬物乱用防止教育認定講師養成講座を行いました。参加者は57名と多数のライオンズメンバーが参加して頂きましたことを感謝致します。今後、薬物乱用防止教室を2019年6月21日苫小牧市の和光中学校で行う予定です。乱用される危険のある薬物は脳(中枢神経)を破壊します。特に20代までの若者は脳の成長する大事な時期のため、絶対ダメです。

今年度、薬物乱用防止活動を行いました。1年間ありがとうございました。



青少年キャンプ・
YCE委員会委員長

L 藤 澤 廣 光
(苫小牧白鳥LC)

永年この事業を支えてこられた皆様に心からの感謝と敬意を表します。その情熱は、若い人達が様々な人たちと出会い生活を共にし、文化や習慣の違いによる困難を乗り越え、お互いを尊重し合い、成長していくのを見守っていく献身そのものであると思います。この度の活動を通して多くの人々と知り合い、心を寄せ合うことが出来ました。若い人達がYCE活動に関心を持っていることに気づかされました。初めて来日生を受け入れたメンバーの「心躍る喜びを経験させてもらった。」という言葉に勇気をもらいました。

私たちの活動は、夏の派遣・受入れが終わり、生徒たちがそれぞれ無事に家族のもとに帰る8月末まで続きます。会員の皆様には夏の何かとお忙しいところ、また各クラブに於かれましても、新執行部が活動を始めた忙しい時期と重なりますが、YCEの活動に皆様からの暖かいご理解、ご協力を賜りますようお願い致します。



献血・献腎・献眼・糖尿病
保健委員会委員長

L 盛 川 勝 敏
(苫小牧LC)

今年1年間、吉原地区ガバナーの元で献血・献腎・献眼・糖尿病保健委員会委員長として、多くのライオンズメンバーと交流した思い出深い1年となりました。

GAT(グローバル・アクション・チーム)の1つとして前期からスタートしたGST(グローバル・サービス・チーム)が最初の目標に掲げたのは「糖尿病啓発」でしたが、2018年9月6日深夜胆振東部地震が発生し年間のスケジュールが大幅に遅れました。

このような状況の中で、

11月14日苫小牧グランドホテルニュー王子で糖尿病セミナーを実施

3月7日苫小牧LC、苫小牧ハスカップLC合同例会で糖尿病セミナーの実施

4月8日苫小牧中央LC、4月18日苫小牧白鳥LC

講師には、おおはた内科循環器クリニック院長大畑純一先生に協力をいただき、会員の皆様に大変好評のうちに終了いたしました。

最後に各クラブの会員皆様方々へご協力とご支援を賜り厚くお礼を申し上げます。

この1年間本当にありがとうございました。



MC・IT委員会委員長

L 佐藤 幸博
(苫小牧中央LC)

委員長指名を受け、あっという間の1年でした。吉原ガバナーの動向・各クラブのアクトの報告・12委員会の活動報告をわかりやすくメンバーの方々に伝えて行こうと考えてecho誌の発行を心掛けてまいりました。その意がどれだけメンバーに伝わったのか、今になると多少の不安を覚えます。

忘れられないのが胆振東部地震による各地の甚大なる被害です。被災地に対する支援の対応の迅速さに改めてライオンズのモットーである「ウィ・サーブ」の力強さを感じました。

1年間echo誌を担当し思う所が多々ありますがまずは、最終号を発行し任を終了できます事に感謝申し上げます。これも各地メンバーの皆様方のご協力あっての事と心よりお礼を申し上げ退任の挨拶といたします。



ライオンズクエスト
委員会委員長

L 清水 好信
(苫小牧ハスカップLC)

ライオンズクエスト委員長を拝命してから一年が経過しようとしています。

振り返りますと、この一年間はライオンズメンバーとして貴重な経験をさせて頂き、時間の経つのが早く充実した一年であったと感じております。

ライオンズクエスト委員会として、当初、ワークショップとセミナーの開催を計画しました。ワークショップにおかれましては、胆振東大震災により、苫小牧にての開催が厳しい状況となりましたが、小樽ライオンズクラブのご尽力により、小樽にて開催をさせて頂き、参加された先生方の熱心な取組に深く感銘を受けました。

また、セミナーは苫小牧に於いて教育関係者とライオンズメンバー28名の多数の参加を頂き始終、和やかに盛況のもとに終了させて頂き

ました。

また、吉原ガバナーの深いご理解により、ライオンズクエストライフスキル教育プログラム説明員の資格取得の講習をさせて頂き、3名が資格を取得する事が出来ました。

今後、ライオンズクエストライフスキル教育のワークショップやセミナーの開催に向けて教育関係、学校へのアプローチに活用して頂きたいと思います。

ライオンズクエスト委員会を通じて、ライオンズクラブの強い連帯感と絆の深さを感じる事が出来た事はライオンズクエスト委員会の皆様、そして各クラブのライオンズメンバーのご協力により務めさせて頂きました事に感謝を申し上げ、退任の挨拶とさせて頂きます。ありがとうございました。



キャビネット運営
委員会委員長

L 富田 明久
(苫小牧ハスカップLC)

昨年6月の3役研修会に始まり、4回のキャビネット会議そして第65回年次大会まで資料作成そして司会をさせて頂きました。資料を作れば誤字脱字の数々、司会をすれば、プログラムは飛ばすは、余計なことを話すはで、皆様に大変ご迷惑をおかけいたしました。その都度10人の副運営委員長さんに助けていただき何とか一年が過ぎようとしています。ここで改めてお礼を申し上げます。又昨年9月の胆振東部地震の際にも各地の皆様からの救援物資そして炊き出しなどの色々なACCTに、ライオンの神髄を見た気がします。

年度当初に掲げたLCC(ローコストキャビネット)はどれだけ達成できたかまだ分かりませんが、1年間節約に努めてまいりました。年度中いやな思いをしたメンバーもいるかもしれませんが、今後も劇的な会員増強が無い限り、キャビネット運営は大変だと思います。

次期の木古内・知内キャビネット頑張ってください。全メンバーで応援しましょう。

1年間本当にお世話になりました。ありがとうございます。



アクティビティの記録

第1R

江差LC

新一年生へ

3月20日(水)

午前11時より江差町教育委員会にて新一年生へ記念品を渡しました。



3月20日(水)

午後1時より乙部町教育委員会にて新一年生へ記念品を渡しました。



3月25日(月)

午前11時より上ノ国町教育委員会にて新一年生へ記念品を渡しました。



北檜山LC

北檜山小学校新1年生に交通安全・防犯グッズ贈呈
4月6日(土)

北檜山小学校入学式当日、せたな警察署などと連携し、出席する児童(25人)に当ライオンズクラブから文房具、交通安全・防犯グッズが入った手提げ袋を一人ひとりに渡した。なお、グッズは、せたな町立小学校新1年生全員に贈呈した。



函館北斗LC

第42回少年武道大会

3月24日(日)

第42回少年武道大会〔剣道・空手道・少林寺拳法〕 263名

労力ACT:

8H × 23名 = 184H

金銭ACT: 582,689円



第2R

小樽LC

3月12日(火)

L C I F・M J F (\$1,000) 送金

L 加藤 朋二 111,000円

3月19日(火)

L C I F・M J F (\$1,000) 送金

L 中村 全博 111,000円

使用済切手を日本キリスト教海外医療協力会へ

送付 11,540枚 × 5秒 = 57,700秒 = 16H

送料 1,320円



3月20日(水)

メンバーの知人がヘアードネーションを実施

労力ACT: 1H



アクティビティ

3月23日(土)

第41回小樽青少年少女合唱団定期演奏会を後援
労力ACT:9L×3H=27H 金銭ACT:112,000円



合計 LCIF 222,000円
労力ACT:44H 金銭ACT:113,320円

4月22日(月)

LCIF・MJF(\$1,000)送金
L中村 全博 111,000円

LCIF・\$100寄付
L菅田 葉月 11,100円

合計 LCIF 122,100円

岩内LC

献血協力

3月19日(火)、20日(水)

岩内協会病院・岩内町役場にて献血協力を行いました。両日、献血者85名・33,800mlの献血。そのうち会員4名も1600ml献血。
参加L:15名
労力ACT:25H
金銭ACT:6,888円



北海道東部胆振地震災害チャリティー募金 贈呈式
3月23日(土)

2月11日に開催した会長アクティビティー「北海道東部胆振地震災害チャリティー屋台」義損金を第5リジョン2Z(鶴川LC)のゾーンチェアパソンL富士と連絡をとり、リジョンの3クラブむかわLC、安平LC、厚真LCへ贈呈することが決まりました。3月23日贈呈式に伺い、3町村の現状などをお話いただきました。



SLテント外し・公園内清掃→農道清掃→時計塔清掃
4月13日(土)

毎年恒例のSLテント外しを本年も行ないました。岩内町技師会さんと共に、テントを外し、公園内清掃、場所を移動し、農道清掃を実施。毎年のことながら、驚くぐらいのゴミが捨てられています。その後、再度移動し、時計塔を清掃。良い、汗をかきました。

参加L:15名
労力ACT:45H



円山循環道清掃事業

4月20日(土)

円山循環道清掃事業を本年も社会福祉法人あけぼの福祉会「あけぼの学園」利用者さんと共に、ゴミ拾いを実施。朝8時から行ない、清掃後のすっかりきれいになった様子にほっとしました。

参加L:9名 労力ACT:18H



寿都LC

平成30年度第2回さわやか元気広場「ミニ運動会」への協賛

3月9日(土)

昨年から実施されている、さわやか元気広場「ミニ運動会」への参加賞として昨年に続き協賛を行いました。

第32回寿都ライオンズクラブ会長旗ゲートボール大会

3月12日(火)

毎年開催しております寿都ライオンズクラブ会長旗ゲートボール大会も今年で32回目を迎えました。開会式での会長挨拶および参加賞の協賛をしました。



小樽グリーンLC

平成30年度 第54回小樽市老壮大学 修了式
3月6日(水)



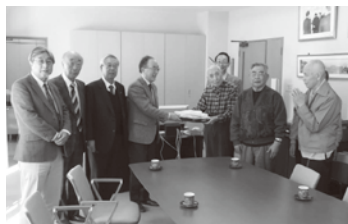
小樽市老壮大学の修了式が執り行われ、関口会長が出席。労力ACT:2H

松ヶ枝中学校にて薬物乱用防止講演
3月12日(火)

小樽市市立 松ヶ枝中学校の3年生を対象に薬物乱用防止について土屋幹事が講演。労力ACT:2H



小樽育成院へタオル寄贈
3月14日(木)



養護老人ホーム小樽育成院へタオルを寄贈。枚数:410枚 労力ACT:8H

平成31年度 第55回小樽市老壮大学 入学式
4月4日(木)

小樽市老壮大学の修了式が小樽市民センターマリンホールにて執り行われ、関口会長が出席。労力ACT:2H



倶知安LC

古切手送付
3月29日(金)

古切手を「盲老人ホーム聖明園」へ15,000枚送付しました。金銭ACT:1,380円



くっちゃん保育所ぬくぬく1周年記念
からくり時計寄贈

4月18日(木)

開所1周年を記念してからくり時計を「くっちゃん保育所ぬくぬく」へ寄贈しました。

金銭ACT:70,200円



黒松内LC

ライオンズ一座施設訪問
3月21日(木)

黒松内LC恒例のライオンズ一座施設訪問を3月21日に実施しました。当日は、メンバーが演じるおなじみの「石松三十石船道中」を緑ヶ丘ハイッツトリハビリセンターの2か所で行いました。会場は、メンバーの迫真の演技とおどけた動作に大きな笑いと歓声に包まれていました。労力ACT:30H



ニセコLC

ニセコ町内春のクリーン作戦で清掃活動実施
4月24日(水)

ニセコ町内の各団体と合同でクリーン作戦に参加ホワイトシーズンが終了しグリーンシーズンが始まる前のこの時期にクリーン作戦を町内全体で実施 参加L:11名 労力ACT:11名×2H=22H



LCIF献金報告
4月26日(金)

MJF1,000ドル(一括)献金 1名 111,000円
100\$ 献金21名(分割)×100\$ = 233,100円



第3R

室蘭LC

幸福の鐘補修作業

4月11日(木)

絵鞆臨海公園に於いて「幸せの鐘」の外れていた鎖をつないだり、鐘を磨いたり補修作業を行って行楽シーズンを迎える準備に取り組んだ。 労力ACT:48H



傾聴ボランティア

4月12日(金)

特別養護老人ホーム「舟見の杜」に於いて傾聴ボランティアを実施。入所者の方と会話したり、カラオケを歌って楽しく過ごした。

労力ACT: 5 H



薬物乱用防止教室

4月26日(金)

室蘭大谷高校に於いて3年生134名を対象に薬物乱用防止教室を開催。

洞爺LC

さくらみらい公園観桜会

5月2日(木)

洞爺LCの諸先輩方が植樹し、毎年、桜が見事に開花する、さくらみらい公園での観桜会を今年も開催しました。残念ながら観桜会当日の天気は雨で、しかも桜の花もまだ蕾でしたが、花より団子ということで、近くの焼肉店に移動し、飲んで食べて参加者全員がとても楽しい一時を過ごしました。

参加L:18名

下の写真は、後日に撮影した桜の花が満開時のさくらみらい公園です。



令和元年、第一回目の記念となる例会紹介

5月15日(水)

令和元年、第1回目の例会において、5月11日に開催された年次大会代議員選挙による投票の結果、当クラブのL大久保 和幸が第二副地区ガバナーに決定した報告をしました。また、嬉しい報告をした例会に、白老LCより会長 L平野 弘をはじめ8名が参加してくれました。当クラブ43名出席、51名での洞爺LC例会は、両クラブにとって実りある、また、思い出になるものと信じております。



両クラブ打合せによる例会構成では、「次年度が主役」ということで、白老LC 第一副会長のL寺内康雄からもお話を頂き、その直後、洞爺LC女性会員とのローアにより、洞爺LCの洗礼を受けてくれました。「両クラブで造り上げる」記念となる例会になりました。





伊達LC

LCIF送金報告

2月27日(水)

M J Fとして送金

L 壽浅 弘幸 1,000 \$ × 109円 = 109,000円

伊達150周年記念事業実行委員会への寄付

伊達150周年記念事業実行委員会へ対し記念事業寄付金として50,000円

新入学児童への交通安全啓発

4月5日(金)

伊達東小学校前

4月8日(月)

伊達小学校前、伊達西小学校前



伊達東小学校前にて



伊達LCネーム入り鉛筆の贈呈

室蘭民報社新聞広告

4月27日(土)

「緑豊かなマチ・伊達」掲載 金銭ACT:10,800円

室蘭北斗LC

使用済み切手収集

3月18日(月)

メンバー事業所等より集めた使用済み切手2,552枚を、日本キリスト教海外医療協力会へ送付。 労力ACT: 4H 金銭ACT: 1,160円

登別LC

新入学児童交通安全啓発

4月5日(金)

市立青葉小学校にて新入学児童と父母らに交通安全を呼びかけた。会長より啓発用品が手渡された。

労力ACT:1H×3L=3H 金銭ACT:7,500円



春のクリーン作戦実施

4月19日(金)

観光シーズンを前に沿道のごみ拾いに参加

労力ACT:1H×5L=5H



献血呼びかけ

4月24日(水)

イオン登別店にて買い物客に献血を呼びかけた。

労力ACT:2H×2L=4H

採血人数 34名

採血量 13,600ml



室蘭東LC

第38回チャリティーダンスパーティー

3月8日(金)

第38回チャリティーダンスパーティー「春祭りの夕べ」蓬峯殿にて開催。約540名の方がダンス・抽選会を楽しんだ。益金の一部を道の駅「みたら室蘭」へ「レゴソフト基本セット」を2セット寄贈した。

労力ACT:約200H 金銭ACT:199,800円



第14回室蘭市障がい者と保護者のボウリング大会

4月14日(日)

『第14回室蘭市障がい者と保護者のボウリング大会』を開催スガイディノス室蘭にて10時よりメンバー12名参加117名の参加に楽しんでもいただきました。

労力ACT:36H 金銭ACT:179,077円



JR室蘭東駅東口花壇整備活動 4月23日(火)

『JR室蘭東駅東口花壇整備活動』を開催
参加L:14名 労力ACT:7H



登別中央LC

新入学児童交通安全啓発 4月5日(金)

市立青葉小学校にて新入学児童と父母らに交通安全を呼びかけた。会長より啓発用品が手渡された。 労力ACT:1H×4L=4H
金銭ACT:7,500円



第4R

上磯LC

新入学児童への交通安全街頭啓発 4月8日(月)

上磯LCは、道警函館方面本部・渡島振興局・市交通安全協会・地域婦人会の皆さんと、新入学児童と保護者に「車に注意して通学を」と呼びかけ、久根別小学校で交通安全啓発を行った。今年の新入学児童総数384名。久根別小学校は56名。晴天に恵まれ暖かい日差しの中、カラフルな真新しいランドセルを背負い学校生活の第一歩を踏み出した児童に「おめでとう」と声掛けすると「ニコリ」笑顔で返してくれました。

参加L:8名 労力ACT:8H

※5/1発行ほくほくかわら版に上磯LCニュース記事掲載



4月26日(金)

緑の羽根募金に協力 金銭ACT:10,000円

4月28日(日)

第23回北斗陣屋桜まつり支援金

金銭ACT:10,000円

桜まつり広場に出店した道南の未来を考える会に協力 4月28日(日)

低学年の子供たちが一回100円で3通りのゲームを楽しむ手助けをしながら上磯LCをPRした。

参加L:7名

労力ACT:14H



函館元町LC

4月献血活動

3月29日(金)

献血ACT 函館港湾合同

400ml × 18名 = 7,200ml 合計18名 7,200ml

4月5日(金)

献血ACT 函館魚市場

200ml × 2名 = 400ml 400ml × 16名 = 6400ml
合計18名 6,800ml



4月9日(火)

献血ACT スパー魚長本社
400ml 1 × 5名 = 2,000ml
合計5名 2,000ml 労力ACT:1H

4月7日(日)

献血感謝フェア
400ml × 87名 = 34,800ml
合計87名 34,800ml
労力ACT:24H
金銭ACT:17,100円



函館臥牛LC

LCIFキャンペーン「100 \$ 献金」
4月5日(金)
「100 \$ 献金」
正会員21名 × \$ 100 = \$ 2,100 (233,100円)

子どもみらい古本募金

4月15日(月)
「子どもみらい古本募金」170冊を送付する
(バリューブックス株式会社)へ

5月15日(水)

4月15日(月)「子どもみらい古本募金」古本170冊
送付した、古本募金が5月15日(入金予定日)
2,031円の寄付金額となる。独立行政法人福祉医
療機構 子供の未来応援基金へ = 寄付

八雲LC

第36回少年の主張八雲大会

5月18日(土)

八雲町民センターにて第36回少年の主張八雲大
会が開催されました。今年度は小学生18名・中学
生16名というたく
さんのみなさんに
参加していただき
ました。



鹿部LC

鹿部小学校 新入学児童へ記念アルバム贈呈
4月8日(月)

鹿部小学校入学式が挙行され、鹿部ライオンズ
クラブ会長より新入学児童28名に対し記念品
(アルバム28冊)を贈呈した。参加L:10名
労力ACT:10H 金銭ACT:28,000円



第5R

苫小牧LC

3月ACT報告

3月16日(土)
平成31年苫小牧出身自衛隊入隊者激励会
参加L:1名 労力ACT:2H 金銭ACT:3,000円

3月22日(金)
共同募金協議会出席 参加L:1名 労力ACT:1H

3月27日(水)
天皇陛下即位30年記念広告料
金銭ACT:10,800円

4LCチャリティボーリング益金寄付

4月3日(水)

4LCチャリティボーリング益金を苫民ボラン
ティア振興基金へ寄付 参加L:2名
労力ACT:1H 金銭ACT:12,950円





アクティビティ

春の交通安全 A C T

4月8日(月)

市立錦岡小学校にて実施。新入学児童81名に交通安全の呼びかけと、入学祝いのプレゼントとして学校給食で使うセットを一人一人に手渡ししました。

参加L:7名

労力ACT:7H

金銭ACT:45,684円



奨学資金・図書購入資金寄贈

3月28日(木)

毎年恒例の奨学資金・図書購入資金各10万円を寄贈致しました。

累計:奨学資金 5,300,000円(昭和41年より)

図書購入資金 5,300,000円(昭和45年より)



清掃 A C T

4月21日(日)

清掃 A C Tを実施。静内川右岸付近のゴミ拾いを行いました。

参加L:20名 金銭ACT:17,496円



4月 A C T 報告

4月23日(火)

献血セミナー

参加L:6名

労力ACT:24H



4月25日(木)

タオルボランティア贈呈 180枚

労力ACT:30H 金銭ACT:18,000円

4月

使用済み切手収集 3,971枚 参加L:1人

労力ACT:6H

静内LC

献血推進 A C T 実施

3月13日(水)

新ひだか町役場前、午後2時30分よりイオン静内店前にて献血推進 A C Tを実施。広報車にて献血協力を呼び掛けました。

又、献血協力者40名に粗品を配布、町内15か所に献血ポスターを掲示しました。

参加L:13名

金銭ACT:

3,360円

400ml×46名

18,400ml



交通啓発 A C T

4月21日(日)

交通啓発 A C Tを実施。ドライバー150名にお茶、パンフレットを配布、旗振りを行いました。

参加L:20名 金銭ACT:18,873円



献血推進 A C T

4月22日(月)

J A しずない前・マックスバリュ静内店前にて献血推進 A C Tを実施。広報車にて献血協力を呼び掛けました。又、献血協力者40名に粗品を配布。

参加L:14名

400ml×23名

9,400ml





献血推進 A C T 4月26日(金)

静内警察署前・コープさっぽろ静内店前にて献血推進 A C Tを実施。広報車にて献血協力を呼び掛けました。又、献血協力者40名に粗品を配布。
参加L:9名 金銭ACT:8,400円
400ml×29名
11,600ml



門別LC

交通安全街頭啓発 3月15日(金)

今月も富川北の交差点において13:15~13:45の30分間、安全運転の呼びかけを実施した。
労力ACT:12H

交通安全街頭啓発 4月15日(月)

富川北の交差点において13:15~13:45の30分間、安全運転の呼びかけを実施した。
労力ACT:13H

胆振東部地震で日高町へ義捐金10万円拠出 4月16日(火)

富川西の町営富川球場の地震の修復工事に10万寄付しました。
労力ACT:1.5H 金銭ACT:100,000円

新冠LC

2月20日(水)

青少年育成費拠出金 500円×30L = 15,000円
地区緊急援助資金拠出金 100円×30L = 3,000円
複合地区緊急援助資金拠出金 200円×30L = 6,000円

第14回新冠L C杯フットサル大会開催 3月9日(土)

町内外5チームが参加し試合が開催され一生懸命プレーする選手たちに大きな声援が送られました。



小・中学校皆勤卒業生に賞状と記念品贈呈 3月19日(火)

小学校6年生4名・中学校3年生9名の皆勤卒業生13名を例会に招待し一人一人に賞状と記念品を贈り保護者とライオンで祝福しました。



新入学児童にランドセルカバー贈る 3月22日(金)

4月小学校に入学する児童へ交通安全マーク入りランドセルカバーを町教育委員会をとおして贈呈いたしました。



春の交通安全運動「街頭指導」実施 4月9日(火)~4月12日(金)

新入学児童を交通事故から守ろうと登校時間に合わせて通学路の交差点2か所に立ち交通安全街頭指導を実施しました。

交通安全運動「人の波作戦」実施 5月10日(金)

各団体と協力し新冠町レ・コード館前国道沿いに立ちドライバーに安全運転の呼びかけを実施しました。





アクティビティ

苦小牧ハスカップLC

M J F 1000 \$ 献金 L 及川 隆人11回目・12回目
3月19日(火)

M J F 1000 \$ 献金 L 及川 隆人
11回目 金額 111,000円

M J F 1000 \$ 献金 L 及川 隆人
12回目 金額 111,000円

苦小牧民報社 天皇陛下ご在位30周年 広告協力
3月19日(火)

金銭ACT:10,800円

社会福祉委員会 共同募金会評議委員会会議
2名参加

3月29日(金)

委員長のL横山 仁太郎と会長佐藤 重則が出席
労力ACT:4H

M J F 1000 \$ 献金実施

4月5日(金)

L 吉原 成昌 111,000円 11回目

4月9日(火)

L 吉原 成昌 111,000円 12回目

社会福祉委員会 A C T

4月9日(火)

チャリティダンスパーティー開催時のチャリティー募金を苦民ボランティア基金へ寄付。会長・幹事が贈呈。寄付金:34,500円 労力ACT:2H



社会福祉委員会 A C T

4月

使用済み切手収集について

L 小沼 和夫 切手4,940枚 労力ACT:7H

環境・社会福祉委員会 廃品回収アクティビティ実施
4月28日(日)

廃品回収アクティビティ実施(新聞紙・瓶・缶)。ゴールデンウィーク中のアクティビティではありましたが、たくさんのお品が集まりました！皆さんお疲れ様でした。

参加L:16名

労力ACT:48H



むかわLC

タオルボランティア

3月5日(火)

特別養護老人ホーム「鵠川慶寿苑」にタオル105枚をお届けしました。



第4回献血ACT

3月8日(金)

株式会社ワークム北海道にて献血が行われ、献血協力者に玉子をお届けしました。

労力ACT:2L×2H=4H

金銭ACT:玉子代 5,032円

献血実績:13,600ml



LCIF協力金拠出

3月18日(月)

100 \$ × 27名 × 111円 = 299,700円



安平LC

社会福祉協議会へ寄付 3月4日(月)

7月に行った収益事業「うまかまつり」での豚汁チャリティ販売の収益と、毎年行っている歳末共同募金予定金(今年度は被災のため依頼なし)と合わせて社会福祉協議会へ寄付致しました。金銭ACT:34,884円



薬物乱用防止教室実施 3月8日(金)

追分中学校3年生対象に行いました。当日は、追分駐在所の大川巡査部長に講話を依頼し、身近な観点からのお話もして頂きました。
労力ACT:3名×1H=3H
金銭ACT:5,715円
(教材費)



さとう式リンパケア実施 3月10日(日)

早来地区仮設住宅談話室に於いて、仮設住居者対象に実施しました。2回目の開催で、楽しみに待っていて下さいました。お茶を飲みおしゃべりしながら、近況や昔の話など、待ち時間も含め和やかなひとときでした。

参加L: 4名

労力ACT:20H

金銭ACT:16,768円



町内小学校新入学児童へ入学祝寄贈 4月8日(月)

町内4か所の小学校新入学児童へ入学のお祝いとして交通安全啓発グッズの文房具セット(鉛筆、消しゴム、自由帳、クリアファイル)を寄贈しました。



リンパケア実施 4月11日(木)

早来地区仮設住宅談話室に於いて、さとう式リンパケアを実施しました。(3回目・最終)
毎回楽しみに集まり、施術のほかに、お茶を飲みながら日ごろのケアの方法などアドバイスを頂きました。



献血協力呼び掛け

4月18日(木)、23日(火)

町内6か所で2日間、献血を実施し、協力者に100%ジュースを進呈しました。



タオルボランティア実施

4月23日(火)

追分・陽光苑へタオル300枚寄贈。地震で被災したため仮設施設で贈呈式を行いました。会長より入所者代表の方へ手渡しました。





アクティビティ

厚真LC

「春の交通安全運動」街頭啓発に参加協力
5月10日(金)

街頭啓発「セーフティーコールあつま」に参加。
労力ACT: 9L × 2H = 18H



苫小牧白鳥LC

春の献血ACT
3月22日(金)

労力ACT: 献血24名 × 1H = 24H
400ml × 34名献血 = 13,600ml



春の交通安全運動
4月8日(月)

入学式を迎えた新1年生へ文房具セットを手渡しました。参加L: 25名 労力ACT: 25H
金銭ACT: 58,000円



桜の木育成事業
4月23日(火)

毎年肌寒い中、桜の木へ肥料入れを行っていき
ます。今年も満開に咲きますように！
参加L: 21名 労力ACT: 42H
金銭ACT: 46,160円



小樽LC(2R)

春の全国交通安全運動
5月10日(金)

第3埠頭付近で実施
された街頭啓発に参
加。
労力ACT:
2L × 1H = 2H



小樽5LCで小樽市へ草花苗を贈る
5月18日(土)

苗は、市役所と老荘大
学有志により市役所構
内花壇とプランターへ
植え込まれました。
金銭ACT: 10,000円



5月22日(水)

LCIF・MJF (\$1,000) 送金
L 中村 全博 112,000円

5月25日(土)

午前7時より、記念事業となる花園公園くろふ
ねつつじの小径に集合し例会を開催。終了後公
園内の清掃・整備を行いました。

労力ACT:
17L × 2H = 34H



イオン小樽店屋外駐車場にて献血を実施
5月26日(日)

買い物に訪れる市民に協力を呼び掛けました。
労力ACT: 17L × 5H = 85H 記念品代 9,900円
40ml × 71名 = 28,400ml・200ml × 4名 = 800ml
計・29,200ml



合計 金銭ACT: 19,900円 労力ACT: 121H
LCIF 112,000円



小樽グリーンLC(2R)

第43回全後志地区少年柔道大会 5月1日(水)

小樽市総合体育館において柔道大会を開催。
労力ACT:32H 金銭ACT:305,088円



春の交通安全 5月10日(金)

おたるマリン広場で、春の地域・交通安全運動出動式及び街頭啓発。 労力ACT:3H



小樽市へ草花苗寄贈 5月18日(土)

金銭ACT:金額:10,000円



小樽中央LC(2R)

小樽市へ草花苗を寄贈 5月17日(金)

小樽市役所構内の花壇・プランターに植える花の苗を寄贈しました。小樽市役所職員・老荘大学園芸科の皆様で植込み作業をしていただきました。



春の地域・交通安全運動出動式及び街頭啓発 5月10日(金)

小樽警察署と小樽市、各団体が協力し、おたるマリン広場で、春の地域・交通安全運動出動式及び街頭啓発を行いました。



函館中央LC(4R)

5月献血ACT 5月19日(日)

MEGAドンキホーテ 合計66名 26,200ml
労力ACT:10H

五稜郭公園花壇植花ACT 5月19日(日)

労力ACT:22H 金銭ACT:47,912円



北斗中央IC植樹ACT 5月19日(日)

ライオンズの森視察 労力ACT:10H



門別LC(5R)

交通安全街頭啓発

5月15日(水)

富川北の交差点において13:15～13:45まで安全運転の呼びかけを実施した。 労力ACT:10H



タオルボランティア活動

5月21日(火)

日高町介護施設「愛生苑」へフェイスタオル163枚寄贈。 労力ACT:27H 金銭ACT:16,300円



苫小牧中央LC(5R)

第41回苫小牧中央LCサッカー中学生大会関連

5月15日(水)

7月に開催される第41回苫小牧中央LCサッカー中学生大会。

●後援・共催をいただくための挨拶回り

労力ACT:1.5H×3L=4.5H

●担当学校の先生と打ち合わせ

労力ACT:1H×4L=4H

安平LC(5R)

千葉レスキューLC・はやきた子ども園へ遊具の贈呈式

5月16日(木)

333-C地区千葉レスキューLCより、胆振東部地震で被災した、はやきた子ども園へ大型ログ積み木(6月中入荷)が寄贈されることとなり、目録の贈呈式が行われました。(寄贈に当たり、当クラブが発注等の調整を致しました。)

贈呈式は、千葉レスキューライオンズクラブ会長L水野恭成よりホップ組(年長)の代表の園児に目録を手渡し、園長より感謝状が贈られました。なお、贈呈式には、333-C地区ガバナーL木村英俊ほか3名、331-C地区ガバナーL吉原成昌ほ

か2名、当クラブ会長L青山亮ほか3名が臨席しました。



333-C千葉キャビネットより早来中学校へ楽器の寄贈

5月16日(木)

333-C千葉キャビネットより、胆振東部地震で被災した早来中学校のブラスバンド部へ楽器を寄贈して頂きました。(当クラブが、発注等調整致しました。)

贈呈式は仮設校舎の音楽室で行われ、ガバナーL木村英俊より校長先生へ目録が贈られました。また、校長より感謝状が贈られ、お礼にブラスバンド部の演奏のプレゼントがありました。また、贈呈式には、331-CガバナーL吉原ほか3名、千葉キャビネット3名、当クラブ会長L青山ほか5名が臨席しました。



LCIF送金

5月20日(月)

LCIFへ送金 20,000円



俱知安LC(2R)

春の交通安全運動街頭啓発に参加協力
5月10日(金)

春の交通安全運動街頭啓発を町内各団体と共に参加し、ドライバーに交通安全旗により、交通安全を呼びかけました。
労力ACT: 6 H



小樽みなとLC(2R)

小樽市役所、市立病院等に草花苗を寄付
5月18日(土)

小樽市役所、市立病院前に設置するフラワーポットの草花苗を小樽5LCで寄付。苗は市役所のボランティアで植え込み作業を終え、市民が集う公共の場で設置されました。



CN58周年記念アクティビティ
5月18日(土)

CN58周年記念アクティビティとして、親子で巡ろう! 巡ろう! 「北前船歴史」クイズツアーを開催しました。小樽市が北前船寄港地として日本遺産に認定され子どもたちが興味を持てることが狙いで、当日集まった親子10組23名を対象に市内をバス、船、徒歩で史跡を巡り、クイズ形式で回答していく事業を行いました。天候にも恵まれ参加親子も充実した1日をすごしたようです。



小樽うしおLC(2R)

第4回リアルファイティングカラテトーナメント
2月3日(日)

小樽北照高等学校体育館にて「第4回小樽うしおライオンズクラブジュニア空手道選手権大会」が行われた。全道各地より約240名の少年少女が集まり日頃の練習の成果を発揮した真剣勝負を繰り広げた。
参加L: 11名
協賛金130,000円



雪あかりの路 協賛金
2月8日(金)~2月17日(日)

小樽運河周辺 ほか
協賛金10,000円、募金20,076円

第3回チャリティーダンスパーティー
2月24日(日)

ベルサイユ
100名余りの参加をいただき大いに盛りあがりました。益金の一部(2万円)を小樽市社会福祉協議会へ寄付させていただきました。

「春の地域・交通安全運動出動式及び街頭啓発」
5月10日(金)

おたるマリン広場(第三埠頭多目的広場)にて青パト隊出動式が行われ、小樽警察署白取昇所長は「運動期間中、交通事故防止に全力を挙げる」と挨拶が有り、続いて迫俊哉市長より「事故を発生させないような地域社会を築きたい」と話された。その後、小樽運河に隣接する臨港線で約150人が並び「飲酒運転撲滅」の旗を掲げドライバーらに安全運転を呼び掛けた。 参加L: 8名





アクティビティ

小樽市へ草花苗の寄贈 5月18日(土)

草花苗の寄贈を行いました。
各クラブ
金銭ACT: 10,000円



交通安全運動セーフティーコール 「旗の波運動」に参加 5月10日(金)

伊達カルチャーセンター前国道37号線沿いにて
労力ACT: L18人 × 1H = 18H



写真は当クラブメンバー旗振りの様子です

野外清掃活動開催 5月23日(木)

伊達市梅本町交番裏～元町界限
労力ACT: L27名 × 0.7H = 19H



清掃活動している時の様子

第3回街頭献血 5月19日(日)

イオン小樽店屋外駐車場横 参加L: 8名
200ml 1名、400ml 64名、合計65名 25,800ml

室蘭LC(3R)

緑の羽根街頭募金 5月22日(水)

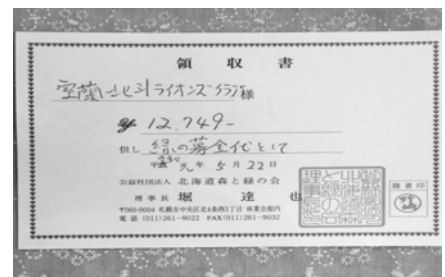
パーラー太陽店前にて10:00から12:00緑の羽根
街頭募金活動を行った。
労力ACT: 12名 × 0.5H = 6H
金銭ACT: 8,012円



室蘭北斗LC(3R)

「緑の募金」街頭募金呼びかけ 5月22日(水)

MORUE中島店前にて、買い物客に緑化推進の
協力を呼び掛け、協力で得た募金を「室蘭を緑いっ
ぱいにする会」に寄付。
労力ACT: 15.5H 金銭ACT: 12,749円



伊達LC(3R)

献血呼び掛け開催 5月8日(水)

伊達市農業協同組合前
献血量: 400ml × 42人 = 16,800ml
労力ACT: L16名 × 1.5H = 24H



当日参加したメンバーです

室蘭東LC(3R)

室蘭4LC合同ACT薬物乱用防止教室 4月26日(木)

北海道大谷室蘭高等学校にて開催。当クラブから
会長・幹事が出席。3年生134名が薬物の危険性
について理解を深めた。
労力ACT: 2H



緑の募金活動

5月23日(火)

イオン室蘭店前にて12時～14時まで募金の呼びかけを行い、募金者には緑の羽根を付けてあげました。参加L:18名

登別中央LC(3R)

桜並木沿道清掃

5月26日(日)

1987年事業として同桜並木を整備して以来、毎年清掃奉仕を実施。今年もゴミ拾いを実施した。労力ACT:1H×7L=7H



苫小牧LC(5R)

第48回苫小牧少年剣道大会後援

5月19日(日)

5人参列 労力ACT:10H
トロフィー・メダル代 87,669円

5月ACT報告

5月26日(日)

田んぼのオーナー 25,000円
「田植え体験会」参加L:1名 労力ACT:2H

5月31日(金)

第52回全道ろうあ者夏期体育大会実行委員会
寄付・広告料 1クラブ12,500円

使用済み切手収集

3,327枚 参加L:2名 労力ACT:5H

安平LC(5R)

第31回全道高齢者ペタンク大会後援

5月26日(日)

第31回全道高齢者ペタンク大会が、町内ときわ公園・屋外スケートリンク内で開催、開会式に会長が出席しました。
労力ACT:2H
金銭ACT:10,000円



厚真LC(5R)

献血PR協力

5月29日(水)

厚真地区・上厚真地区で献血協力を呼びかけ。協力者にBOXティッシュを手渡しました。
労力ACT:5L×2H=10H
金銭ACT:8,800円 献血量 23,600ml



小樽みなとLC(2R)

5月23日(木)

第1394回例会で「糖尿病予防 血糖値測定」を行いました。L中井幹事の勤務する病院から看護師1名を派遣、例会終了後出席者全員の血糖値を測定。測定結果で上位4名の合計をテーブルごとに計算し、余興に反映させ楽しみながら検診を行いました。また、食後も測定し自己管理を促しました。



CN58周年記念アクティビティ No2

5月18日(土)

CN58周年記念アクティビティとして、親子で知ろう!巡ろう!「北前船歴史」クイズツアーを開催しました。小樽市が北前船寄港地として日本遺産に認定され子どもたちが興味を持ってくれることが狙いで、当日集まった親子10組23名を対象に市内をバス、船、徒歩で史跡を巡り、クイズ形式で回答していく事業を行いました。天候にも恵まれ参加親子も充実した1日をすごしたようです。





新入会員のご紹介

ライオンズクラブにご入会おめでとうございます。心より歓迎申し上げます。
新入会員の皆様の活躍をご期待申し上げます。

第1R



北檜山ライオンズクラブ

たけだ りゅうじ

L 竹田 隆司

1973 年 4 月 22 日生

瀬棚郵便局 局長

入会 / 2019 年 3 月 1 日

スポンサー / L 加藤健

第2R



福島ライオンズクラブ

いわた まなぶ

L 岩田 学

1962 年 7 月 16 日生

福島町立福島中学校 校長

入会 / 2019 年 5 月 1 日

スポンサー / L 前田勝弘

第1R



北檜山ライオンズクラブ

かわの まさみ

L 川野邊 正己

1960 年 8 月 14 日生

渡島信用金庫 新せたな支店 支店長

入会 / 2019 年 3 月 1 日

スポンサー / L 伊関寿之

第1R



福島ライオンズクラブ

ほんだ ひろゆき

L 本多 宏至

1962 年 5 月 3 日生

福島町立吉岡小学校 校長

入会 / 2019 年 5 月 1 日

スポンサー / L 前田勝弘

第1R



北檜山ライオンズクラブ

はしもと かずお

L 橋本 一夫

1949 年 9 月 19 日生

農業自営 セたな町町会議員

入会 / 2019 年 5 月 1 日

スポンサー / L 佐藤佑二

第1R



福島ライオンズクラブ

いのうえ つぐひと

L 井上 嗣仁

1961 年 1 月 24 日生

福島町立福島小学校 校長

入会 / 2019 年 5 月 1 日

スポンサー / L 前田勝弘

第1R



松前ライオンズクラブ

せいの なおき

L 清野 直樹

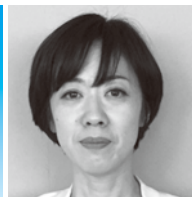
1968 年 5 月 11 日生

大樹生命保険(株) 松前営業部 営業部長

入会 / 2019 年 4 月 18 日

スポンサー / L 小川正紀

第2R



小樽ライオンズクラブ

すがた はつき

L 菅田 葉月

1974 年 8 月 16 日生

医療法人社団一視同仁会 常任理事

入会 / 2019 年 3 月 6 日

スポンサー / L 加藤朋二



新入会員のご紹介

THE LIONS ECHO

第2R



余市ライオンズクラブ

しげの えいじ

L 茂野 栄司

1971年3月18日生

茂野建具製作所

入会 / 2019年3月1日

スポンサー / L 服部秀己

第2R



岩内ライオンズクラブ

さとう ひろゆき

L 佐藤 宏幸

1966年12月23日生

北電総合設計株式会社 泊事業所 所長

入会 / 2019年4月10日

スポンサー / L 田澤慶明

第2R



余市ライオンズクラブ

よこい まさとし

L 横井 正利

1978年1月29日生

(有)横井農産 代表取締役

入会 / 2019年3月1日

スポンサー / L 茅根英昭

第2R



黒松内ライオンズクラブ

くどう あつこ

L 工藤 敦子

1963年8月17日生

後志リハビリセンター 施設長

入会 / 2019年4月1日

スポンサー / L 茂尾実

第2R



余市ライオンズクラブ

さとう きょういち

L 佐藤 教一

1979年6月23日生

(有)あゆ見荘 副支配人

入会 / 2019年3月1日

スポンサー / L 茅根英昭

第2R



小樽中央ライオンズクラブ

たけだ むねひろ

L 竹田 宗弘

1965年2月26日生

アベルネット 代表取締役

入会 / 2019年3月13日

スポンサー / L 宮井保郎

第2R



余市ライオンズクラブ

はたはら ともかず

L 畑原 智和

1975年3月24日生

札幌トヨペット株式会社 店長

入会 / 2019年4月1日

スポンサー / L 中村豊

第2R



倶知安ライオンズクラブ

さとう かずとし

L 佐藤 一敏

1964年12月21日生

ベスト電器BFS倶知安店
株式会社 佐藤電器 代表取締役

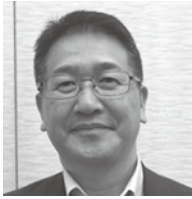
入会 / 2019年6月6日

スポンサー / L 吉田巖



新入会員のご紹介

第4R



函館東ライオンズクラブ

ひらで みのる

L 平出 実

1967年3月30日生

(株)ステップホーム 代表取締役
入会 / 2019年3月12日
スポンサー / L 玉井大輔

第5R



静内ライオンズクラブ

ふじた あきよし

L 藤田 昭好

1959年7月11日生

北海道ひだか交通バス(株) 代表取締役
入会 / 2019年3月28日
スポンサー / L 田畑隆章

第4R



函館東ライオンズクラブ

さとう かずほ

L 佐藤 一帆

1983年11月22日生

大樹生命保険(株)函館支社 第一営業部長
入会 / 2019年3月26日
スポンサー / L 馬場哲也

第5R



むかわライオンズクラブ

にし たくお

L 西 択男

1959年9月15日生

(株)ワークム北海道 代表取締役
入会 / 2019年4月1日
スポンサー / L 片岡高志

第4R



上磯ライオンズクラブ

ほんま

L 本間 つかさ

1963年9月21日生

(株)ホンマファシリティーズ 専務取締役
入会 / 2019年3月5日
スポンサー / L 石崎幸男

第5R



苫小牧中央ライオンズクラブ

とくよし のりやす

L 徳吉 範泰

1962年7月24日生

札幌トヨタ(株) 苫小牧支店 支店長
入会 / 2019年3月20日
スポンサー / L 田中稔

第4R



上磯ライオンズクラブ

はまだ しんたろう

L 浜田 新太郎

1991年10月19日生

渡島信用金庫 上磯支店 支店長
入会 / 2019年4月9日
スポンサー / L 佐々木亮

第5R



厚真ライオンズクラブ

はしもと ゆたか

L 橋本 豊

1958年8月23日生

橋本農場 場主
入会 / 2019年5月6日
スポンサー / L 日西善博



ありし日を偲び謹んでご冥福をお祈りいたします



こくぶ たけし
L 國分 武

2019年4月18日ご逝去（享年88歳）

洞爺 L C

國分武 L の思い出。2002年から2003年の間、荒川隆志ガバナーをトップに331-C地区、室蘭キャビネットが誕生しました。ガバナーの指示により331-C地区内では初のMERL(マール)委員会を設置することになる。ガバナーより当クラブから委員長を選出してほしいとの要請があり、國分武 L が地区会則リーダーシップ委員長に任命される。ドロップ会員の防止、新入会員増強に全力で取り組む。2018年12月19日の家族同伴Xmas例会が最後の出席となりましたが、車椅子に乗ってでも、最後の最後まで、例会出席してくれて、洞爺ライオンズクラブを、そして、メンバーを応援してくれました。

第59代会長 L 白川英治

ライオン歴

クラブ役員、331-C地区役員	2000年～2001年	理事	2007年～2008年	理事
1979年～1980年 幹事	2001年～2002年	〃	2010年～2011年	〃 会員委員長
1985年～1986年 会長 26代	2002年～2003年	理事	2011年～2012年	監査
1988年～1989年 幹事	2003年～2004年	〃	2012年～2018年	クラブ名誉顧問
1991年～1992年 監査	2004年～2005年	〃 第2副会長		
1996年～1997年 第4R・第2Z・	2005年～2006年	〃 第1副会長		
ZCM(猿橋ガバナー)	2006年～2007年	会長 47代		



こなや まもる
L 小納谷 守

2019年4月28日ご逝去（享年71歳）

厚真 L C

岩手県の姉妹クラブ「前沢LC記念式典」に厚真LC会長職で出席。参加メンバーの代表として10数名を引率し、東日本大震災の被災地を訪問しました。

ライオン歴

2006年	入会	2011年～2012年	第1副会長
2009年～2010年	第3副会長	2012年～2013年	会長
2010年～2011年	第2副会長	2013年～2014年	指導力育成委員長



せき たかし
L 瀬木 孝

2019年5月6日ご逝去（享年91歳）

室蘭東 L C

ライオン歴

1987年～1988年	会長
1991年～1992年	会計



たか だ こう じ
L 高田 耕 示

2019年5月22日ご逝去（享年66歳）

厚真 L C

ライオン歴

2012年	入会	2015年～2016年	副幹事
2014年～2015年	会計	2016年～2017年	幹事



いく た ちょう じ
生 田 長 治

2019年5月31日ご逝去（享年82歳）

室蘭北斗 L C

ライオン歴

1977年	室蘭北斗LCへ入会	1987年～1988年	第3副会長
1983年～1984年	市民・教育委員長	1996年～1997年	クラブ会長
1984年～1985年	1年理事	2013年～2014年	終身会員へ
1985年～各年	クラブ理事・委員長など役職歴任		



ECHO

エコー Vol.6

ライオンズクラブ国際協会331-C地区会報

発行人/ LC国際協会331-C地区苫小牧キャビネット
〒053-0022 苫小牧市東町1丁目4-5 ぼくせんビル4F
TEL (0144) 84-1047 FAX (0144) 84-1048
E-mail: m-dab.331-c@lta.ocn.ne.jp

編集人/ 苫小牧キャビネットMC・IT委員会

印刷/ デザイン・割り付け
アート印刷

印刷・製本
ひまわり印刷株式会社

